

今年の夏は暑くなる?? 早めの暑熱対策で事故防止を!

今年も暑い夏がやってきそうです。

気象庁から発表された最新の3か月予報では、今年の夏は平年より高い気温で推移すると予測されています。豚は汗腺が退化しており、汗をかいて体温を調節することが出来ないうえ、身体が厚い皮下脂肪で覆われているため、暑さがとても苦手です。暑熱対策を再確認し、早めの行動で事故防止につとめていきましょう。

畜舎への対策

- すだれ、寒冷紗などで直射日光を遮る
- 畜舎の屋根へ消石灰や断熱塗料等の塗布、散水で畜舎内の温度を低下
- 扇風機や換気扇の設置、畜舎内を整理・清掃し風通しを良く
- 細霧システム、ダクト送風、クーリングパッド等を活用し体感温度を低下



豚への対策

- 給水器の清掃・点検をこまめに行い、常時、新鮮・清潔な水を供給
- 食塩、ビタミン、ミネラルを補給する。熱による飼料の品質劣化にも注意
- 涼しい時間帯での飼料、給与回数を増やす
- 密飼を避ける
- ドリップクーリングなどにより豚の体感温度を下げる
ペットボトルに水をいれ凍らせたペットボトルクーラー等の活用



令和5年度(2023年度) 担当業務とスタッフ

4月1日の定期人事異動に伴い、当所の体制が下記のとおり変わりました。本年度も、家畜伝染病への防疫対応はもとより、飼養衛生管理に係る検査・指導や病性鑑定による疾病の発生予防や生産性の向上、畜産物の安全性の確保を通じて、地域の畜産振興に取り組んでまいります。引き続き宜しくお願い致します。

所長: 矢彦沢 小百合

保健衛生課(動物薬事、生産性向上、家畜改良、畜産物の安全性確保、環境衛生の技術指導など)

課長: 中島

課員: 松井、竹内、田垣、大津

防疫課(家畜の伝染病予防、特定家畜伝染病防疫対策、特殊疾病の調査、試験・検査など)

課長: 多田

課員: 加藤、秋本、高橋、石井